業績優秀者返還免除申請書

（様式1）

平成　　年　　月　　日

独立行政法人
日本学生支援機構理事長
　　北原　保雄　殿

下記の記載事項に相違ありません。特に優れた業績による返還免除を申請します。

大学院名						
課程	◯	修士（博士前期）課程	◯	専門職大学院課程	◯	博士（博士後期）課程
研究科名・専攻名				学籍番号		
奨学生番号				生年月日	昭和　　年　　月　　日	
フリガナ						
氏名				印		
現住所	〒 電話番号					
卒業後の連絡先	〒 電話番号					

■大学院における研究課題等

題目	
概要	

■教育研究活動等の業績

（　）	学位論文その他の研究論文	（　）	大学院設置基準第16条第2項に定める特定の課題についての研究の成果	（　）	著書、データベースその他の著作物（前二号に掲げるものを除く。）
（　）	発明	（　）	授業科目の成績	（　）	研究又は教育に係る補助業務の実績
（　）	音楽、演劇、美術その他芸術の発表会における成績	（　）	スポーツの競技会における成績	（　）	ボランティア活動その他の社会貢献活動の実績

【記入上の注意】

1. 「現住所」及び「卒業後の連絡先」の欄は、返還誓約書の記載内容と同一とすること。なお、返還誓約書は学校の指定する所定の期限までに提出すること。（リレー口座の加入手続は返還誓約書提出後、早めに行うこと。）
2. 「課程」及び「教育研究活動等の業績」欄は該当するものに〇を記入すること。
3. 「教育研究活動等の業績」欄に〇を付した項目について、裏面にそれらの要旨を８００字程度で記載すること。なお、論文、著書及び受賞については、それぞれ作成又は受賞の年月を記入すること。
   また、発表、学会誌等は、その名称、巻、号等を記載すること。
4. 大学院における成績証明書及び特に優れた業績を証明する資料を必ず添付すること。

■特に優れた業績の要旨

◆指導教員等の推薦理由

この学生は、貴機構の特に優れた業績による返還免除に該当していることを認めます。

平成　　年　　月　　日

独立行政法人
日本学生支援機構理事長　北原　保雄　殿

職名

指導教員名　　印

（注）これは様式１の裏面です。様式１は両面刷りで作成すること。